

# 履修の手引

---

令和8年度

---

2026



島根大学教育学部

学生番号：E

氏名：

### 3. 地域人材育成コースの教育プログラム（総合型選抜I(地域教員育成型)を経て入学した学生対象)

#### (1) 地域人材育成コースの概要について

島根大学では、地域協創型の人材育成理念に基づき、地域人材育成コースを設置しています。これは、卒業後に山陰地域において、自らの専門性を活かしながら多様な人材と協働して課題解決に取り組むことができる人材の育成をねらいとした学部横断的な教育プログラムです。各学部の「地域志向入試」を経て入学した学生は、地域人材育成コース生として、他学部を含む学生同士で協働して地域課題の解決に向けた活動を行うことが求められます。

教育学部では、総合型選抜I(地域教員育成型)を経て入学した学生が対象となります。地域人材育成コース生として地域社会の課題を理解し、専門性の異なる他学部の学生と協働して課題解決に取り組むことで、視野を広げ、将来、山陰地域の社会が抱える諸課題の解決に貢献できる実践力を合わせ持つ教育人材へと成長することを目的としています。

コース生は、地域人材育成コースの教育プログラムも履修することとなっています。修了に必要な単位数や体験時間を確認した上で履修計画を立てるようにしてください。

○コース生は、入学時（4月）に入学セミナーを実施するので、必ず参加してください。

#### (2) 履修資格及び履修方法について

##### ・履修資格

総合型選抜I(地域教員育成型)を経て入学した学生

##### ・履修方法

コース生は、所属する主専攻および副専攻で必要な単位や体験活動にあわせて、次々頁の体験活動履修表に示された体験時間の活動および授業科目履修表に示された単位の履修が必要です。履修年次等は Web 上に掲載される「授業科目一覧」を参照してください。

#### (3) 地域人材育成コースの教育プログラム内容について

##### ・ベース・ストーン（BS）科目

地域の基礎的な現状と課題について学修する科目（1～2年生向け）

##### ・キャップ・ストーン（CS）科目

身に付けた知識と経験を地域課題の解決に資する能力の修得につなげる科目（2～3年生向け）

##### ・地域貢献インターンシップ

就業体験を通して地域の課題解決に挑戦し、地域の未来を自ら提案、実践していくための力を養う科目（2～3年生向け）

BS科目は、原則として2年次終了までに、CS科目は、原則としてBS科目の時間認定及び単位の修得の後に履修することになっています。

#### (4) 「キャリアデザインプログラム（CDP）」の履修について

CDPは、クロス教育テーマ別プログラムとして開設する「CDPベーシック」と特別教育として開設する「CDPマスター」で構成するプログラムです。地域人材育成コース生向けに実施される入学セミナー等で詳細を確認し、履修することを推奨します。

##### 【参考 URL】

- ・ CDPベーシック（クロス教育のサイト）

[https://www.shimane-u.ac.jp/education/school\\_info/edu\\_programs/cross\\_education/index.html](https://www.shimane-u.ac.jp/education/school_info/edu_programs/cross_education/index.html)

- ・ CDPマスター <https://career.shimane-u.ac.jp/gakusei/cdp.html>

CDPマスター



#### (5) 地域人材育成コース「コース生プロジェクト」について

地域人材育成コースは、授業科目だけではなく、地域の企業や自治体等と連携したプロジェクト活動を行っています。詳細は地域人材育成コースのWeb ページを参照ください。

【参考 URL】 <https://www.reg-collab.shimane-u.ac.jp/CRE/index.html>



#### (6) 修了要件（修了認定証書の交付要件）

本プログラムを修了するには、下記の①，②のいずれも満たすことが必要です。

- ①教育学部での卒業要件を満たすこと
- ②次頁の体験活動履修表に示された体験時間数の活動，および授業科目履修表に示された単位を修得すること

修了要件を満たした学生には卒業時に修了認定書が授与されます。

#### (7) 地域人材育成コース担当教員について

地域人材育成コースには地域未来協創本部の専任教員に加え、教育学部の兼任教員が携わっています。コース生プロジェクトや履修に関する事など、不明な点があれば担当教員に相談してください。

体験活動履修表

分類	教育体験活動の領域		体験活動内容	体験時間数(換算単位数)	必修時間数(換算単位数)	選択時間数		
B S 科目	教育体験活動	基礎体験領域	入門期セミナー	8	8			
		学校教育体験領域	学校教育実習I	30	30			
C S 科目			学校教育実習III	40(1)	40(1)			
学校教育実習IV			120(4)	120(4)				
地域貢献インターンシップ			○学校教育実習VI	40(1)	○印より 選択 120 (0~5)			
			○特別支援教育実習	80(2)				
	○幼稚園教育実習	80(2)						
基礎体験領域	○学校での体験 ○行政連携事業 (放課後・休日の活動) ○社会教育施設での体験	0~120						
合 計							318 (5~10)	

授業科目履修表

分類	科目区分		授業科目	単位数	必修単位数	選択単位数
B S 科目	全学基礎教育科目	島大STEAM科目群	プロジェクトデザイン	2	2	2以上
		地域創生科目群	島根学	2		
		島大STEAM科目群	イノベーション創成基礎セミナーI	2		
			イノベーション創成基礎セミナーII	2		
		地域創生科目群	地域未来論	2		
		ユニバーサル科目群	SDGs 概論 -歴史的な背景・理論と実践に向けて-	2		
		専門教育科目	山陰地域の教育課題	2		
C S 科目	全学基礎教育科目	地域創生科目群	地域プロジェクト型実習	2	2	
地域貢献インターンシップ	全学基礎教育科目	地域創生科目群	地域共創インターンシップA	2		
			地域共創インターンシップB	2		
合 計					2	4以上